



88/22

## 平成26年度 事業報告書

特定非営利活動法人GRA

### 1 事業の成果

3年目となる平成26年度においても、東日本大震災被災地である宮城県亶理郡山元町の復興支援を目的とした活動を行った。同地域の町民、被災者・復興関係者に対して、現地訪問やインターネットを活用しながら、まちづくりの推進、学術・文化の振興を図る活動、産業・経済活動の活性化を図る為の支援活動を行った。

クリエイティブビレッジ (CV) 事業および交流事業では、山元町の古くからの名産であるイチゴ栽培の産業および経済活動の復興支援として、昨年に続き、高級イチゴとしてのブランド化 (ミガキイチゴ) や新商品 (ミガキイチゴ・ムスー) の販売促進の支援を行った。

その結果、「ミガキイチゴ」および「ミガキイチゴ・ムスー」の商品名で、Yahooショッピングや楽天などのネットショッピングでは、週間売上ランキングトップを獲得した。また、ミガキイチゴ・ムスー(ワイン)の試飲会開催を通じて、首都圏のクイーンズ伊勢丹 (18店舗)、および全国のワインショップ・エノテカ (30店舗)において、店頭販売の販路開拓に成功した。

さらに、教育事業では、被災地の山元町の子供たちが自分の力で人生を切り開くような大人になってほしいという、学術・文化・芸術の振興を図る為の「こころざしリーダー育成プロジェクト活動」を行っている。

活動結果は、山元町の中学校および小学校、岩沼市において、「こころざしを育むキャリア教育」として、NPO法人に所属する社会人が講師となり、山元町立山下中学校、同町坂元中学校、同町山下第一小学校、同町山下第二小学校、岩沼市立岩沼中学校において、合計8回の授業を実施した。

また、NHK「東北発未来塾」に理事長の岩佐大輝が出演をして、地域創生・被災地復興に関心のある大学生を対象に、4回にわたって起業家に関する授業を行い、全国に放映された。

### 2 事業の実施に関する事項 (平成 26 年 1 月 1 日 ~ 平成 26 年 12 月 31 日)

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
交流事業	山元町菜の花イベント参加 (運営サポート等)	5月	宮城県山元町	2人	町民 約1300人	40
	山元町種まき会議参加 (運営サポート等)	6月	宮城県山元町	2人	町民 74人	40

	山元町種まき会議参加 (運営サポート等)	7月	宮城県 山元町	2人	町民	14人	40
	山元町「大人も子供もみんな で遊び隊」イベント 参加 (運営サポート等)	8月	宮城県 山元町	3人	町民	約 300 人	60
教育事業	坂元中学(1年)・こころ ざし教育の授業の実施	1月	宮城県 山元町 立坂元 中学校	5人	生徒	約 60 名	100
	坂元中学(1年)・こころ ざし教育の授業の実施	2月	宮城県 山元町 立坂元 中学校	3人	生徒	約 30 名	60
	岩沼中学(1年)・こころ ざし教育の授業の実施	2月	宮城県 岩沼市 立岩沼 中学校	5人	生徒	約 60 名	100
	山下中学(1年)・こころ ざし教育の授業の実施	3月	宮城県 山元町 立山下 中学校	5人	生徒	約 120 名	100
	山下中学(1年)・ICT教育 トライアル授業の実施	4月	宮城県 山元町 立山下 中学校	5人	生徒	15名	125
	山下中学(1年)・職場体 験授業の実施	5月	宮城県 山元町 立山下 中学校	2人	生徒	3 名	40
	NHK 東北発未来塾	8月 ～ 10月	宮城県 山元町	2人	生徒 大学 生	6名	40
	山下第一小学校・こころ ざし教育の授業の実施	10月	宮城県 山元町 立山下 第一小 学校	5人	生徒	15名	100
	山下第二小学校・こころ ざし教育の授業の実施	12月	宮城県 山元町 立山下 第二小 学校	5人	生徒	13名	100
クリエイティブ ビレッジ (CV) 事業	「町イチ! 村イチ! 2014」物産展に参加 山元町ブースの運営サ ポート	1月	東京都 千代田 区	8人	一般	約 52,0 00名	10

山元町産イチゴのブランドのPR活動支援 イチゴワインの試飲会	3月	東京都 新宿区、 他都内	8人	一般	249 名	10
山元町産イチゴのブランドのPR活動支援 イチゴワインの試飲会 運営サポート	5月	東京都 中央区	10人	一般	名	10
山元町産イチゴのブランドのPR活動支援 イチゴワインの試飲会 運営サポート	7月	東京都 新宿区、 中央区、 区都内	10人	一般	147 名	10
山元町産イチゴのブランドのPR活動支援 イチゴワインの試飲会 運営サポート	10月	東京都 新宿区、 他都内	10人	一般	24 名	10
山元町産イチゴのブランドのPR活動支援 イチゴワインの試飲会 運営サポート	12月	東京都 新宿区、 他都内	10人	一般	約 100 名	10
山元町産イチゴのブランドのマーケティング 支援 (Web、Facebook等 のソーシャルメディア 活用による情報発信等)	随時	宮城県 山元町 (イン ターネ ット)	5人	一般	不特 定多 数	100

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	支出額 (千円)
物販事業	平成26年度活動なし	n/a	n/a	n/a	n/a
広告事業	平成26年度活動なし	n/a	n/a	n/a	n/a

**平成26年度 貸借対照表**  
(平成26年1月1日から平成26年12月31日まで)

特定非営利活動法人GRA

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	6,468,005		
未収入金	189,000		
流動資産合計		6,657,005	
2. 固定資産			
有形固定資産			
什器備品	1,773,319		
有形固定資産計	1,773,319		
固定資産合計		1,773,319	
資産合計			8,430,324
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	344,808		
前受金	333,370		
流動負債合計		678,178	
負債合計			678,178
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		6,890,245	
当期正味財産増減額		861,901	
正味財産合計			7,752,146
負債及び正味財産合計			8,430,324

平成26年度 活動計算書  
 (平成26年1月1日から平成26年12月31日まで)

特定非営利活動法人GRA  
 (単位:円)

科目	金額	
	特定非営利活動に係る事業	
I 経常収益		
1. 受取寄付金		
受取寄付金	2,564,352	
受取寄付金計	2,564,352	
2. 受取会費		
受取会費	399,864	
受取会費計	399,864	
3. その他収益		
受取利息	712	
その他の収入	72,380	
その他の収益計	73,092	
経常収益計		3,037,308
II 経常費用		
1. 事業費		
旅費交通費	954,373	
消耗品費	16,774	
通信荷造運賃	28,912	
会議費	4,400	
広報活動費	74,822	
業務委託費	276,059	
支払手数料	5,930	
教材費	22,689	
新聞図書費	6,825	
雑費	3,610	
事業費計	1,394,394	
2. 管理費		
旅費交通費	269,750	
消耗品費	11,597	
通信荷造運賃	3,120	
広報活動費	35,154	
業務委託費	40,000	
支払手数料	60,599	
賃借料	33,600	
交際費	6,020	
減価償却費	309,233	
雑費	11,940	
管理費計	781,013	
経常費用計		2,175,407
当期経常増減額		861,901
当期正味財産増減額		861,901
前期繰越正味財産額		6,890,245
次期繰越正味財産額		7,752,146

平成26年度 財産目録  
 (平成26年1月1日から平成26年12月31日まで)

特定非営利活動法人GR  
 (単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
楽天銀行普通預金	6,467,996		
住信SBIネット銀行普通預金	9		
未収入金			
CV事業未収入金	189,000		
流動資産合計		6,657,005	
2. 固定資産			
有形固定資産			
什器備品			
教育事業什器備品	268,750		
会議システム	1,504,569		
有形固定資産計	1,773,319		
固定資産合計		1,773,319	
資産合計			8,430,324
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
CV事業未払金	181,900		
教育事業未払金	62,798		
事務局未払金	100,110		
前受金			
教育事業前受金	333,370		
流動負債合計		678,178	
負債合計			678,178
正味財産			7,752,146

## 計算書類の注記

特定非営利活動法人GRA

### 1. 重要な会計方針

- (1) 計算書類の作成は、NPO法人会計基準(平成22年7月20日(平成22年11月20日一部改正)NPO法人会計基準協議会)によっています。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
什器備品:定額法
- (3) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理方法は、税込方式によっております。

### 2. 事業費の内訳

(単位:円)

科目	CV事業	教育事業	合計
旅費交通費	204,929	749,444	954,373
消耗品費	2,035	14,739	16,774
通信荷造運賃	2,990	25,922	28,912
会議費	0	4,400	4,400
広報活動費	74,822	0	74,822
業務委託費	276,059	0	276,059
支払手数料	2,401	3,529	5,930
教材費	0	22,689	22,689
新聞図書費	0	6,825	6,825
雑費	2,300	1,310	3,610
事業費計	565,536	828,858	1,394,394

### 3. 用途が制約された寄付金等の内訳

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
教育事業助成金	0	66,630	66,630	0

注)教育事業用として交付を受けた助成金400,000円のうち、未使用で返還義務のある333,370円は前受金として負債に計上しております。